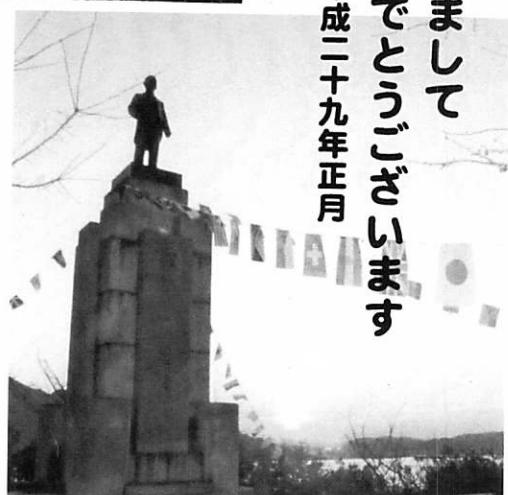


おめでとうございます

平成二十九年正月



■今まで続くのか元号併用

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

あらため

ところが町でも昨年ちょっとした変化がありました。昨年秋の任期満了とともに町長が交替。議員の改選で町長が交替。議会、



平成29年、西暦2017年。皆様には恙なく新年をお迎えになられましたでしょうか。

■智慧と怒りを發揮せよ高齢者

なぜこのような政治がまかり通るのか？それがわかるのが、

そこそこ、実は老害の極みのよう

ないかがご覧になるでしょう。

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

筆者の正月休みは、殆どこれを歴史小説、というか歴史に関する読み物にあてました。読書中、昔の元号と西暦年号の併記が、まあ学問をするわけではないので、いつとしても、煩わしかったのです。そのくせ自分の生年月日や、幼少時の記憶は、昭和何年とか言つたほうがピンとくるので、勝手なものです。現代は元号が大昔ほど瀕雑に変えられるわけではないですが、世界で年号表示を共通にするこのメリットを充分納得しています。このことは、文化の問題とせず、日常生活においては西暦一本に対する勇気が、為政者は求められています。理非より感情老害の実態

濱田國太郎像
竣工式のご案内

- 日時：1/25(水)
午前10時～
- 場所：生名地区篠島
國太郎公園。
- 行事：除幕式/神事。
- 見学自由。時間中に
おいでになった方に
は、記念品(國太郎伝記
漫画)を進呈します。

歴史に学ぶ、つまり「人生体験」の力ではないでしょうか。若い世代、子ども世代の未来のことになりました。組織の若返りは一般的には歴史に学ばず、気力弱ければよむことになりました。歴史に厭われるのは仕方ないと迎される事柄です。が、問題は中身です。筆者なども俗に老き、ただ老いたというだけでは害と言われます。老人が若い世代に厭われるのではなく、なぜかと思つたりします。何を持つて頑迷とするかは議論のあるところですが、しかし、実質高齢化率4割を越えるわが町にあつては、単純に高齢なのでダメという観點からのみ物事を考えると、人材は全く不足してしまいます。

■義をみてせざるは勇なき」と

我が一身の危険を顧みず、大正10年、西暦1911年、当時の劣悪な普通船員の待遇改善にむけ「日本海員組合」を創ることに奔走した生名島出身の濱田國太郎。我々もその歴史を知り、平成29年西暦2017年は、こぞつて氣力の横溢した年にしたいのです。

きどぐち七十八
青木喜代子

一月も半分過ぎ、いかがお過ごですか？元旦、郵便受けにドッサリ入つた束は新年最初のプレゼント。いくつになってもうれしい。

我が家にとって年賀状は年に一度の安否確認と、夫の版画の腕を披露する大切なイベント。

年が明けてしばらくすると、配達されない年賀状が溝に

てあつたり、廃棄されていました。悲しいニュースを目にする。

その度にうちの賀状はちゃんと届いているんだろうかつて思ふんだろうかつて

りません。」との対応。

私はこれが初めてではない。

母からの息子への誕生日祝を郵便で送つたら、行方不明。局に

問い合わせると「何が入つていましたか？」「お金と手紙です」

日本郵便！

しつかり、

たのもせ

たのむぜ

弓削通信

はい

い

い

SOS！道鏡を守る会

宮城県在住の本田義幾さん。たびび弓削通信にも登場します。奈良時代の高僧弓削道鏡の汚名をはらすべく「道鏡を守る会」事務局長として日々活動されています。弓削島の自性寺には道鏡がこの地で没した証拠とされる位牌が寺宝です。高齢化などで「道鏡を守る会」の会員減が深刻になつて、このままでは会報の発行も難しくなるとSOSが発信されました。

天皇の位を狙つたとされる弓削道鏡。実は優れた僧なのに藤原氏との権力闘争に敗れ、言われ無き惡僧としての印象付けがなされ現在に至っています。名譽回復は息の長い困難な活動です。道鏡ゆかりとされるこの地の人々も、ぜひ会員登録をお願いします。詳しくは弓削通信まで。会報見本等あります。年会費3,000円

やよみ亭 映画研究会

1月15日(日)19時

「落葉樹」

脚本/監督 新藤兼人
主演 音羽信子・小林桂樹
●1986年公開の日本映画。
すべて実体験という新藤監督の子供の頃の生き立ちを映画化したもの。昭和30年代までに生まれた人には見せない懐かしい日本の母の姿が描かれている。

お知らせ

本年から弓削通信フェニックスの紙面を一部分変更します。

上島町議会では昨年、県内の町村では初めての議会基本条例を定めました。基本条例第11条には、「議会は、議会及び町政に対する町民の関心を高めるよう広報機能の充実に努めるものとする。

2 広報機能を効果的に発揮するために、議会に広報委員会を置く」とさだめています。

しかし広報委員会による議会報は、個々の議員の活動や考え方の広報を目的とするものではありません。それは個々の議員の日常の活動の中で行われるべきものであり、その一つの形が、例えばこの弓削通信のようなレポートの発行です。よつて今号より意欲ある議員とのコラボレーション(合作)を試行します。ご期待ください。

2017.1.15 №79 (通巻 205)

海員組合を創った男・探訪

濱田國太郎を顕彰する会（参加自由）
（毎月 25 日 13 時～。生名開発センター 2F で開催）
〈29〉

(元全日本海員組合中央執行委員・秦一生氏の講演メモから。その2)

- ・大正10年、日本海員組合が結成され、浜田は副組合長に選任される。組合長は名譽職的な檜崎猪太郎氏であったので、浜田が実質の組合運営を行っている。

- 日本海員組合が結成された経緯について若干触れておく。大正9年ジェノバでILO第二回海事総会が開かれ、日本からも48の団体から選ばれた10人の代表が参加した。

- この会議に参加した彼らは、先進海運国 の進んでいる労働運動を目のあたりにし、わが国の運動がいかに遅れているかを痛感する。彼ら代表は、帰りの船のなかで話し合い、帰国したら船員の待遇改善を目的とする組織の結成を誓い日本海員組合が結成された。



- 余談になるが、戦前、戦後を通してのわが国の労働組合は、企業内組合が殆どであるのに対して、わが国船員の組合は、欧米と全く同じの完全な産業別組合であることは、前述の日本海員組合が結成された経緯などからその基本思想が流れている。

●ここで浜田国太郎という人間を知ってもらうためにも、主として酉巻さんから開かされた彼についての数々のエピソードを紹介しておく。明治45年7月30日、柏原神宮の神鏡が盜難にあうという事件が起こる。犯人はこれを船で海外に持ち出したいと考えルートを探していた。これが浜田の耳に入り、浜田は犯人に近づき俺任せると信用させ、盗まれた神鏡は確保された。このことにより浜田は宮内庁と特別な関係を持つようになった。

貸し出す楽器に対して粗雑な扱いをされることもあります。「この楽器高いんです」と最初に釘をさします。効きますね。「一步家を出るとなると車には、十四キロのキーボード、小楽器などなど、荷台にいっぽいで出張です。多い質問。「あなた、いくばくか、いただいてるの」「ええ、まあそれなりに・・・」

大西串江 の My ノート

2017. 1. 15 発行
発行者：大西幸江
〒7942410 越智郡上島町岩城 4780
TEL/FAX 0897-72-9035
メール yukie.onishi@nifty.com

この度新規ニートルを頂きました。日々の生活の中で考えたこと、感じたことなどをお伝えしたいと思います。乱文ですが、分かりやすくモットーにまいりますので、お付き合いください。

今回の公約に掲げた「開かれた議会」実現のため、「議会だより」編集に積極的にかかわっていきます。

議会広報委員会は町民の皆さんに開かれていてます。議会事務局にお問合せのうえ、是非見学にお越しください。

上島町議会議員
2期目スタート

新しい町長、新しい議員構成、新しい町政



議員と言うのは、「議員必携」によると、住民の直接選挙で選ばれた住民全体の代表者であり、人格・識見ともにすぐれ、議員の一言一句は住民の意見であり、議員が行う質問や質疑・討論は、同時に選してから議員とは、議員必携」といふ。議員とは、町政を支えるとはどういうことかを改めて考えました。

従来人事事件は、本会議での質疑、討論を省略してきました。その代りに協議会で説明を受けたときに議論し意見を伝えてきたのです。しかし、今回は説明を受けた協議会において全く質疑はありませんでした。そして、本会議では否決したのです。協議会でも本会議でも自ら発言権を放棄し、規律を守るという義務を忘れ、この状態では議員としての役目は果たせ

疑・討論・質問・動議等の必要な発言を行うことです。議会基本条例でも、議員間討議は謳われています。議員の義務として重要なのは、規律を守ること。初議会では、この2点において問題が発生しました。

ません。それならば、本会議での質疑、討論を復活させ、しっかりと発言権行使していかねばなりません。

住民の方の清き一票を頂いて議員になつたのに、何故反対なのかも意見せず本番でいきなりの否決は、あるべき

A small illustration of two white, blob-like characters with black eyes and a single black dot for a mouth. They are sitting facing each other, holding an open book between them. The book has a dark cover with a lighter rectangular area in the center.



(45) 上島町議会議員 平山和昭

【おことわり】 「弓削通信フェニックス」平成 28 年 12 月号の本欄に「改選後の初議会で議会同意人事案件につき議会側に大きな禍根を残す事態が発生した。この問題は次回で詳しく述べる」と書きました。そのことに關し、本号 B 面の『大西幸江の MY ノート』で触れられていますので、議員平山の報告は別の機会と致します。

A black and white cartoon illustration of a young boy with short hair, wearing a sailor's cap and a dark jacket over a light-colored shirt. He is sitting at a desk, looking down at an open book. The book has large, bold Japanese characters on its cover: 'サウンド・ハンドブック'. In the top right corner of the image, there is a speech bubble containing the Japanese word 'ふたたび' (futatabi), which means 'again' or 'once more'.

さて、活動の場を音楽教室で社会に出てみることに、とは思つてみなかつたのですが、若かりし頃にさまざまな資格を取得しました。インプットしたら次は、アウトプットの番です。資格とは、その場に立つチャンスを与えてもらつただけのことですので、その先、社会にお役に立てなければ意味がありません。と律儀に感じたのです。というわけで、いざ高齢者のための「いいきいきサロン」事業へ音楽指導者としてエントリーしました。各町、隣島のサロンを年に一回ずつ各地域を回ります。十数年前は九十分のワークシヨップでしたが、どうもそれは高齢の方々は疲れるらしく最近は六十分となりました。歌をうたつたり、リズム楽器